

日本LCA学会 2018年度（平成30年度）事業計画書

（2018年1月1日～2019年3月31日）

（第26回臨時総会で修正を承認済）

2004年10月に設立された日本LCA学会の活動は、足かけ15年目に入ります。この間、わが国は大災害に伴う想定外の環境問題を経験する一方、持続可能な開発目標（SDGs）の採択、パリ協定の発効など、環境問題をめぐる国際情勢は大きく変化しつつあります。

本年度は、8年ぶりの都内開催となるエコバランス国際会議の開催年度であり、国内外の各機関との連携強化を視野に入れた広報活動の充実を含め、これまでの学会活動を着実に継承、発展させていく計画です。また、2019年1月発行の日本LCA学会誌より、発行媒体を、ウェブでの公開（電子ジャーナル）に変更することを予定しております。

本学会の事業年度・会計年度は、これまで暦年で運営してきましたが、多くの会員の所属機関にあわせ、4月～翌年3月を期間とする年度に移行すべく、過渡期にあたる2018年度の事業計画を立案しました。

2018年度の15か月分の主な事業予定は下記のとおりです。

1. 学会誌の発行

・発行予定（5回）

Vol.14 No.1 2018年1月25日発行 特集「第12回日本LCA学会研究発表会からの投稿」
& 「LCA/MFA 製品寿命」

Vol.14 No.2 2018年4月25日発行 特集「食料を支える資源と環境」

Vol.14 No.3 2018年7月発行予定 特集「水産物のLCA（仮）」

Vol.14 No.4 2018年10月発行予定 特集「SCRM（サプライチェーンリスクマネジメント）（仮）」

Vol.15 No.1 2019年1月発行予定 特集「第13回日本LCA学会研究発表会からの投稿」

・Vol.15 No.1 2019年1月発行予定の学会誌より、ウェブでの公開（電子ジャーナル）に変更する。
なお、ウェブでの公開後は、冊子媒体と電子媒体の2つを平行して発刊する。

2. 研究発表会の開催（2回）

第13回研究発表会を開催 2018年3月7日（水）～3月9日（金）

早稲田大学 早稲田キャンパス

第14回研究発表会を開催 2019年3月4日（月）～3月6日（水）

九州大学 伊都キャンパス

3. 講演会等の開催（4回程度）

講演会 2～3回開催

フォーラム共催講演会 1～2回開催

・講演と討論会「温室効果ガスの削減貢献量」（2018年2月9日）

ものづくりの現場からLCAを考える見学会 1回（第9回）

4. 第13回エコバランス国際会議の開催

日時： 2018年10月9日～12日

場所： KFC Hall & Rooms

5. 研究会等活動の推進

各研究会 年3～4回の研究会を開催

活動成果の発表（成果報告会の開催、報告書等発行、研究発表会を利用した成果報告等）

2018年活動の研究会等

・環境教育研究会（継続）

- ・ ニューツーリズム研究会（継続）
- ・ 食品研究会（Part2）（継続）
- ・ 環境情報研究会（継続）
- ・ 環境負荷削減貢献量評価手法研究会（継続）
- ・ Circular Economy 研究会（継続）
- ・ パリ協定後の産業研究会（継続）

新規研究会の募集、設置

- ・ 将来技術による環境影響評価手法研究会（設置）
- ・ 地域産業共生研究会（設置）

6. 学生交流ネットワーク活動の推進

ワークショップ、セミナー、工場見学会の開催
 学会誌や研究発表会での活動報告
 運営のための幹事会や総会の開催

7. LCA エキスパート検定試験の実施

第8回エキスパート検定試験の実施（試験日：2018年2月3日（土））
 第9回エキスパート検定試験の実施

8. 第9回学会賞の表彰式、第10回学会賞の公募、表彰式

第9回学会賞表彰式の開催 2018年3月7日 研究発表会の開催時に表彰
 第10回学会賞公募の実施 2018年10月1日～11月15日
 第10回学会賞表彰式の開催 2019年3月 研究発表会の開催時に表彰

9. 第31回環境工学連合講演会 総合テーマ：「レギュラトリーサイエンスと環境工学」
 2018年（平成30年）5月22日（火）日本学術会議講堂

10. 国際的関連機関との連携強化

11. ホームページ、学会メールなどによる行事の案内、研究機関の紹介、会員の近況報告等

12. 学会運営のための総会、理事会、各種委員会の開催